

2017年11月13日

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院循環器内科で、心臓MRI および心エコー図検査の両方を受けたことのある方へ

和歌山県立医科大学循環器内科講座では、以下の臨床研究を実施しております。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払わせて頂きます。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

心エコー図法による心機能評価と心臓MRI法による心機能・心筋組織性状評価との対比検討：後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 循環器内科講座 准教授 穂積 健之

3. 研究の目的

心臓MRI検査では、心臓の機能および心筋組織性状を評価しています。しかし、装置が設置されている施設でなければ施行できず、施行時間も要し、造影剤による腎機能の影響もあり、多くの施設で多数例に施行するには難があります。一方、心エコー図は、多くの施設で、簡便に繰り返し施行可能ですが、正確な心機能評価に一定の限界もあり、心筋組織性状の評価は困難です。ただし、各種の心機能指標の計測から、心筋障害の推定が可能との報告も近年みられつつあります。そこで、我々は、心エコー図から各種心機能指標を計測し、心臓MRIでの心機能・心筋組織性状評価と対比検討し、心エコー図による各種心機能指標から、心筋障害の予測が可能か検討したいと考えています。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

本学附属病院の循環器内科にて、2009年1月1日から2017年9月30日に、心臓MRIおよび心エコー図検査の両方を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、上記期間中に心臓MRIおよび心エコー図検査施行時の検査データ、および心疾患に関する基本的な臨床情報です。

(3) 方法

心臓MRIおよび心エコー図検査施行時の検査データ、検査時の本学附属病院の診療情報を基に、検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用さ

れることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学循環器内科講座

担当医師：穂積 健之、太田 慎吾

TEL：073-441-0621、 FAX：073-446-0631

E-mail：thozumi@wakayama-med.ac.jp